

Logitech

LHR-2BDPU3_SG V02

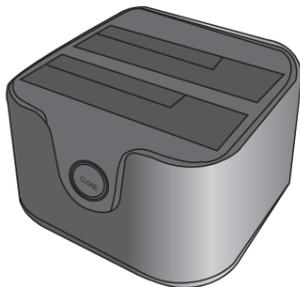
ハードディスクデュプリケータ セットアップガイド



このたびは、ロジテック ハードディスクデュプリケータをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本セットアップガイドでは製品の使用方法や安全にお使いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を充分ご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書は、いつでも読む事ができる場所に大切に保管しておいてください。

パッケージ内容

□製品本体



□AC アダプタ

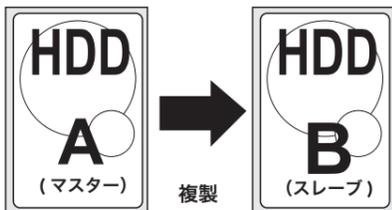
□USB 3.0 ケーブル (約 80cm)

□セットアップガイド (このシート)

※梱包には万全を期しておりますが、万一不足品や破損品などがありましたら、お買い上げの販売店へご連絡ください。

本製品でできること

○HDD の複製 (デュプリケート)
マスターベイに接続されたハードディスク (A) の内容をセクタ単位でスレーブベイに接続されたハードディスク (B) へ複製します。

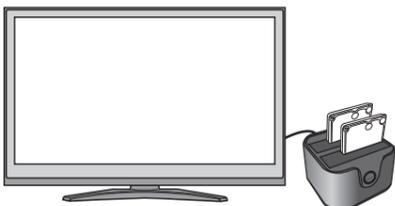


※スレーブに接続されたハードディスクはマスターに接続されているハードディスクよりも大きいサイズである必要があります。
※同じ容量でもメーカー、型式 (発売年月) によってセクタ単位での容量が異なる場合があります。
※不良セクタスキップ機能はありません。

○2 ベイハードディスクリーダーライター
2つのハードディスクを持つ外付けハードディスクリーダーライターとしてご利用いただけます。



パソコンの外付けドライブとして



テレビの録画用ハードディスクとして

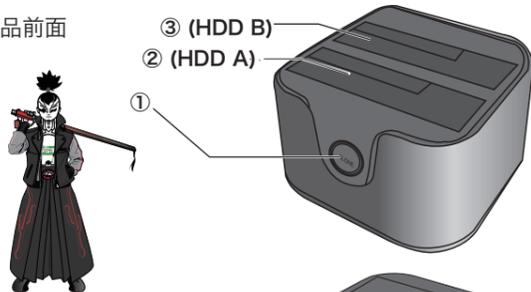
HDD の取り扱いについて

本製品は内蔵型ハードディスク、SSD をそのままご使用になれます。ご使用の際は以下の点にご注意ください。

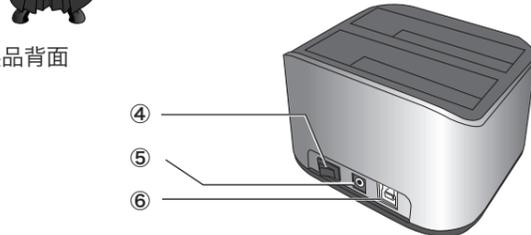
- ハードディスク、SSD は静電気やホコリに弱い性質を持つ、非常にデリケートな精密機器です。高温・多湿な場所、湿度が極端に低く静電気が発生する場所、水場の近く等は避け、管理には十分ご注意ください。
- ハードディスクが動作している時の表面温度は約 60 度前後まで上昇します。本製品をご使用後に、接続したハードディスクを取り外す際は、電源を切った後、十分に温度が下がってから行ってください。
- パラレル ATA タイプのハードディスクには非対応です。コネクタタイプが異なるため、本製品ではご使用いただけません。無理に接続しようとすると故障の原因となりますのでおやめください。
- 本製品はホットスワップには対応しておりません。ハードディスクの取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

各部の名称とはたらき

□製品前面



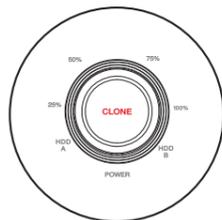
□製品背面



- ① コピーボタン、状態表示ランプ
パネル部の説明をご参照ください。
- ②ハードディスクベイ (HDD A)
SATA コネクタタイプのハードディスクを接続します。デュプリケータとして使用する際は、コピー元のディスクをセットします。
- ③ハードディスクベイ (HDD B)
SATA コネクタタイプのハードディスクを接続します。デュプリケータとして使用する際は、コピー先ディスクをセットします。このベイにセットされたディスクのデータは上書き消去されます。
- ④ 電源スイッチ
本製品の電源を ON/ OFF します。
- ⑤電源コネクタ
付属の AC アダプタを接続します。
- ⑥USB 3.0 ポート
パソコンやテレビなどに接続して使用する際に付属の USB 3.0 ケーブルを接続します。

□パネル部

- CLONE ボタン**
USB 接続されていない状態で 3 秒以上長押しするとディスクの複製が始まります。複製中に 3 秒以上長押しすると複製がキャンセルされます。
- POWER ランプ**
本製品の電源が ON になると緑色に点灯します。
- HDD A / HDD B ランプ**
本製品にハードディスクがセットされると青色に点灯します。
- 25% / 50% / 75% 100% ランプ**
複製時の状態を表示します。「デュプリケータの使い方」をご参照ください。



HDD のセットと取り外し

- ! ハードディスクの取り付け、取り外しは必ず電源が入っていない状態で行ってください。
- ディスクスロットの SATA コネクタと接続するハードディスクのコネクタの方向に十分注意してください。異なった方向ではハードディスクは接続できません。無理に接続すると故障の原因となります。
- ハードディスクドライブは真っ直ぐ垂直に挿入し、奥までしっかりはめ込んでください。
- 取り外しの際は、本製品に電源が入っていない事及びハードディスクが熱くない事を確認し、垂直に引き抜いてください。

- 1 はじめに背面の電源スイッチが OFF である事を確認します。
- 2 接続するハードディスクと本製品のコネクタの位置を良く確認し、垂直に挿し込んでください。
- 3 背面の電源スイッチを ON にします。
※ハードディスクを取り外す時も、まず本製品の電源を OFF にしてから、垂直に引き抜きます。

デュプリケータの使い方

- ① 電源を切り、USB ケーブルを外します。
- ② コピー元 (オリジナル) HDD を HDD A ベイへセットします。
- ③ コピー先 (コピー) になる HDD を HDD B ベイへセットします。
※ HDD B は上書き消去されます。
※HDD B のハードディスクの容量は HDD A よりも大きくなければデータのコピーはできません。



- ④ 電源スイッチを ON にしてください。
- ⑤ 電源ランプが緑色に点灯します。
- ⑥ 状態表示ランプの「HDD A」と「HDD B」が青色に点灯するまで、約 10 秒待ちます。

- ⑦ 中央のクローンボタンを状態表示ランプが点滅を始めるまで長押しします。
- ⑧ ハードディスクのコピーが始まります。
※コピー中に CLONE ボタンを 3 秒以上長押しするとコピーが停止します。

※コピー中の状態は状態表示ランプで確認できます。
25%のランプが点灯したらデータのコピーが25%完了、50%のランプが点灯したら50%完了というように表示が切り替わり、コピーが全て完了すると100%の位置でランプが点灯します。デュプリケータとして使用しているときは状態表示ランプが以下のように表示されます。

	POWER	HDDA	HDD B	25%	50%	75%	100%
LED 色	緑	青	青	緑	赤	黄	オレンジ
HDD A 接続	点灯	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯
HDD B 接続	点灯	消灯	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯
HDD A/B 接続	点灯	点灯	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯
HDD コピー中 (A→B)	点灯	点灯	点灯	⇄ < 順番に点灯を繰り返す >	消灯	消灯	消灯
コピー未動作 (READY 状態)	点灯	点灯	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯
コピー停止時 (CLONE ボタンを長押し)	点灯	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯
コピー完了時	点灯	点灯	点灯	点灯	点灯	点灯	点灯

※コピーが完了してから 30 秒後に HDD 回転停止

デュプリケータとして使用する際の注意

1. スレーブに接続されたハードディスクのデータはコピー開始と同時に削除されます。
2. スレーブに接続するハードディスクはマスターに接続するハードディスクの容量より大きいサイズでなければいけません。容量の余った部分はデータのコピーが終わった後、新しいパーティションとしてご使用いただけます。
3. ハードディスクはドライブの属性を全てコピーします。マスターに接続されたドライブが MBR であればスレーブに接続されたドライブも MBR の属性を引き継ぎます。もしマスタードライブが GUID パーティションテーブル (GPT) である場合、スレーブのドライブも GUID パーティションテーブル (GPT) となります。

! 複製した HDD に起因するアプリケーションの不整合などについて弊社ではサポートいたしかねます。

2 ベイ HDD リーダー・ライターで使う

本製品を接続する

あらかじめハードディスクをセットしておきます。

- 1 付属の AC アダプタのプラグを本製品に接続し電源コンセントに接続します。
- 2 本製品の電源スイッチを ON にします。
電源ランプが緑色に点灯し、セットした HDD のランプが青色に点灯します。
- 3 付属の USB3.0 ケーブルのコネクタ (3.0 B コネクタ) を本製品の USB ポートに接続し、反対側のコネクタ (シリーズ A 側) をパソコンの USB ポートに接続します。



- 4 しばらくして自動的に本製品に接続されたドライブが認識されればパソコンから使用可能です。
本製品に接続されたハードディスクはハードディスクベイ 1、2 の順にドライブとして認識されます。

→ウラ面もお読みください

保証規定

■保証内容
製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェアなどの添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

- 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。
1. 本保証書の提示をいただけない場合。
 2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
 3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
 4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
 5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
 6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
 7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について 保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

2ベイ HDD リーダー・ライターで使う（続き）

本製品を取り外す

本製品を取り外す前には、アプリケーション(エクスプローラーなど)を終了しておいてください。

- !

パソコンがスリープモードのときは取り外さないでください。
スリープモードから復帰したときの障害の原因になります。

Windows

タスクトレイの［ハードウェアの安全な取り外し］アイコンをクリックし、[USB 大容量記憶装置デバイスを安全に取り外します] を選択してから、画面の指示に従って操作してください。本製品を安全に取り外す事ができるメッセージが表示されたら [OK] をクリックして USB ケーブルをパソコンから取り外してください。

Macintosh

本製品のアイコンをドラック & ドロップし、デスクトップ下の DOCK にある [取り出す] アイコンに重ねます。デスクトップからアイコンがなくなりますので、その後に USB ケーブルを取り外します。

パソコンで使用する際の注意

- 2TB以上のハードディスクを接続する場合、ご使用のOSがGUIDパーティションテーブル(GPT)に対応している事と、ハードディスクが正しくフォーマットされている事を確認してください。

- 本製品はSATA に準拠した2.5インチ、3.5インチのハードディスクをサポートしています。SATA規格に準拠していないハードディスクはサポートしておりません。

- 本製品はパソコンの電源のON/OFFおよびスリープモードに連動してハードディスクへの電源供給をON/OFFし、本製品の「POWER」 「HDD A」 「HDD B」のLEDが点灯・消灯します。また、5分以上HDDへのアクセスがない場合「HDD A」 「HDD B」のLEDは消灯し「POWER」LEDは点滅します。

- OSによっては省電力モード中もマザーボードの電源がONのまま場合があります。この場合、スリープモード中であっても本製品はハードディスクへ電源供給を続けます。

製品仕様

製品型番	LHR-2BDPU3		
インターフェース:	USB3.0 / USB2.0		
最大データ転送速度（理論値）			
USB Super Speed	5Gbps		
接続対応ハードディスク	SATA Ⅰ～Ⅲ (3.5 型 SATA HDD) ※ (2.5 型 SATA HDD/SSD)		
	最大 8TB まで (4TB X 2 台)		
環境条件	動作時	温度	5℃～3 5℃
		相対湿度	20％～80％(但し、結露無きこと)
	保管時	温度	-10℃～ 50℃
		相対湿度	10％～90％
入力電圧	DC+12V		
設置方向	水平		
コネクタ形状	USB 3.0 コネクタ x 1		
外形寸法	115 x 127 x 84 mm		
質量:	260 g(本体のみ)		
保証期間	1 年間		
RoHS 指令	準拠		
AC アダプタ仕様			
電源仕様（入力）	AC100V 50/60Hz		
電源仕様（出力）	DC12V /3A		

※SATA Ⅲの HDD は SATA Ⅱ として動作します。

動作環境

■対応機器 ※1	USB3.0 ポート及び 2.0 ポートを搭載した ・DOS/V パソコン ・Apple Mac シリーズ（Mac OS X 10.4 以降） ・USB ハードディスクに対応した薄型テレビ ※2 ・ソニー製 PlayStation®3 (torne™) ・ソニー製 nasne (ナスネ™)
■対応 OS ※3	Windows® 8/ 8.1 (32bit/64bit) Windows®7 (32bit/64bit) Windows® Vista (32bit/64bit) Windows® XP Mac OS X 10.4 ～ 10.9

※1 使用できる HDD 容量の上限は、使用する機器の仕様準じます。

※2 対応テレビの最新情報は弊社 Web サイトをご参照ください。

※3 対応 OS は、いずれも日本語 OS に限ります。

サポートサービスについて

お問い合わせの前に…

- ◆ 本セットアップガイドを見て、接続の状態・注意事項をもう一度ご確認ください。OS により、特別な注意が必要な場合があります。

- ◆ 弊社 Web サイト (6409.jp) では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。

※ 問題が解決しない場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

テクニカルサポート窓口
TEL. 0570-022-022
受付時間　：10：00 ～ 19：00
営業日　　：月曜日～土曜日（祝日営業）（夏期、年末年始特別休業日を除く）
※ 携帯電話、PHS、IP 電話はご利用になれません。

■個人情報の取り扱いについて

修理依頼、製品に関するお問い合わせなどをご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上、アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関、行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

<ul style="list-style-type: none">●本書の著作権は、ロジテックINAソリューションズ株式会社が所有しています。 ●本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載する事を禁止させていただきます。 ●本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。 ●本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。 ●実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。 ●本製品のうち、戦略物資または役に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。 ●Microsoft®、Windows Vista®、Windows®は、米国Microsoft社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名、社名などは、一般に商標ならび登録商標です。 ●Mac、Mac OS、Macintoshは、Apple Inc.の商標です。 ●PlayStation、torne、nasneは株式会社ソニー・コンピューターエンターテイメントの登録商標または商標です。 ●その他、本書に記載されている商品名／社名などは一般に商標ならびに登録商標です。
--

修理受付窓口のご案内

■修理について

- 修理依頼品については、下記に示す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

■修理受付窓口（修理品送付先）

〒396-0111 長野県伊那市美すず 8268-1000
エレコムグループ修理センター（3番受入れ窓口）
TEL. 0265-74-1423 FAX. 0265-74-1403
受付時間　：9：00～12：00、13：00～17：00
営業日　　：月曜日～金曜日（祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

※弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお問い合わせを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。

※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただけますよう、お願いいたします。

※上記電話番号では、修理依頼品や各種サービス* などに関するお問い合わせ以外は承っておりません。製品に関する技術的なお問い合わせや修理が必要かどうかについてのお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。
* オンサイト保守サービス、ピックアップサービスなどのサービスを指します。これらのサービスは対象製品が限定されています。また、有償の場合や対象期間内無償の場合など、内容は異なります。詳しくは弊社 Web サイトをご参照ください。

■修理ご依頼時の注意事項

- ・お送りいただく際の送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。購入年月の確認できる保証書、またはレシート、保証書シールなど、ご購入日が確認できるものを修理依頼品に添付してください。
- ・必ず、「お客様のご連絡先（ご住所／電話番号）」 「故障の状態」を書面に添付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積りもりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）等に入れて、お送りください。
- ・弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお問い合わせを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- ・お送りいただく際の送付控えは、大切に保管願います。

取り扱い上のご注意

- 本製品を正しく安全に使用するために
 - ・本書では製品を正しく安全に使用するために重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項に従って正しくご使用ください。
 - ・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。
- 表示について
 - ・この「取り扱い上のご注意」では以下のような表示（マークなど）を使用して注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
	注意	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
		三角のマークは何かに注意しなければいけない事を意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければいけない事を意味します。
		丸に斜線のマークは何かを禁止する事を意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止する事を意味します。
		塗りつぶしに丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中には行わなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題が発生した場合は、電源を切ったあと、お買い求めの販売店へご連絡いただくか、弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

警告

-   ●**万一、異常が発生したとき。**
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

-  ●**異物を入れないでください。**
スロットなどから、金属類や燃えやすいものを入れないでください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。万一、異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

-  ●**分解しないでください。**
本書の指示に従う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。特に電源内部は高電圧が多数あり、万一、触れると危険です。

-  ●**ケーブル類を大切に。**
ケーブルは必ず本製品付属のものを使用し、以下の点に注意してください。取り扱いを誤ると、感電や火災の原因になります。「物を載せない」「引く張らない」「押し付けない」「折り曲げない」「加工しない」「束ねない」「熱器具のそばで使用しない」

-  ●**雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときには使用しないでください。**
ハードディスク内のデータが消失したり、故障の原因となります。

-  ●**ケーブル類の抜き差しには注意してください。**
□ケーブル類を差し込むとき、または抜くときは必ずコネクタを持って行ってください。無理にケーブルを引っ張るとケーブル類の一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
□休憩や旅行などで長期間ご使用にならないときは、ケーブル類を抜いてください。使用していないときにも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。
□ケーブル類を抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。

-  ●**電源プラグの接続不良やトラッキング。**
ケーブル類は次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。
○ケーブル類は根元までしっかり差し込んでください。
○ケーブル類はほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は乾いた布などで拭き取り、差し込んでください。

-  ●**装置の上に物を置かないでください。**
本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ピン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。

-  ●**揮発性液体の近くでの使用は避けてください。**
マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入って引火すると火災の原因になります。

-  ●**日本国以外では使用しないでください。**
この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用すると火災や感電の原因になります。また、他国には独自の安全規格が定められており、この装置は適合していません。

-  ●**日本国以外では使用しないでください。**
この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用すると火災や感電の原因になります。また、他国には独自の安全規格が定められており、この装置は適合していません。

This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese

ハードディスク デュプリケータ セットアップガイド 2015年 4月第 2 版 LHR-2BDPU3_SG V02

注意

-  ●**スロットはふさがないでください。**過熱による火災、故障の原因となります。また、スロットには埃が付着しないよう、定期的に点検、清掃してください。その他、踏み台やブックエンドなど、装置本来の目的用途以外に使用しないでください。壊れたり倒れたりし、けがや故障の原因になります。

-  ●**高温・多湿の場所、長時間直射日光のあたる場所での使用・保管は避けてください。**屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

-  ●**本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保管は避けてください。**

-  ●**ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与えることがあります。**また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

-  ●**浴室・洗面台・台所の流し台・洗濯機など水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍や埃の多い場所では使用しないでください。**電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。

-  ●**装置の梱包用ポリ袋はお子様の手が届くところに置かないでください。**かぶったりすると窒息する恐れがあります。

-  ●**コネクタ等の接続端子に手や金属で触れたり、針金等の異物を挿入したりしないでください。**また、金属片のある場所に置かないでください。発煙や接触不良などにより故障の原因になります。

-  ●**ケーブルは足などをひっかけないように配線してください。**足を引っかけるとけがや接続機器の故障の原因になります。また、大切なデータが失われるおそれがあります。ケーブルの上に重物を載せないでください。また、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続機器などの故障の原因になります。

-  ●**本製品の稼働中に接続ケーブルなどを抜かないでください。**データの損失や機器の故障の原因になります。

-  ●**ケーブル類は必ず伸ばした状態で使用してください。**束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。

-  ●**電源が入っている状態で本体に衝撃を与えないでください。**パソコンからアクセスを行っていない場合でも、ハードディスクドライブのヘッドはデータエリアにあります。またパソコンから取り外し、電源がOFFの状態になっても完全にハードディスクが停止するまで、約30秒かかります。本体を移動する場合は、30秒以上経過してからにしてください。衝撃によりデータを破壊するおそれがあります。

-  ●**本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。**

■廃棄、譲渡時のデータ消去に関するご注意

本製品に接続して使用しているハードディスクを廃棄などされる場合は、以下の事項にご注意ください。

- ハードディスクを廃棄あるいは譲渡する際、記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
- ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」をおこなっただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。

ハードディスク上のデータが第三者に流出することがないよう、全データ消去の対策をお願いします。また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなく譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾に抵触する場合がありますのでご注意ください。お客様のデータが漏洩することによる、いかなるトラブルも弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご承知おきください。

ハードディスクを廃棄する場合

ご使用のハードディスクを廃棄される場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

データ消去サービスのご案内
<p>エレコムグループでは、ハードディスクのデータを完全に消去するサービスを有償にておこなっております。重要なデータの保存に利用したハードディスクを廃棄する場合などにご利用ください。データ消去サービスの詳細については、ロジテック社のホームページで紹介しております。</p> <ul style="list-style-type: none">◆Logitecデータ復旧技術センター http://www.logitec.co.jp/data_recovery/